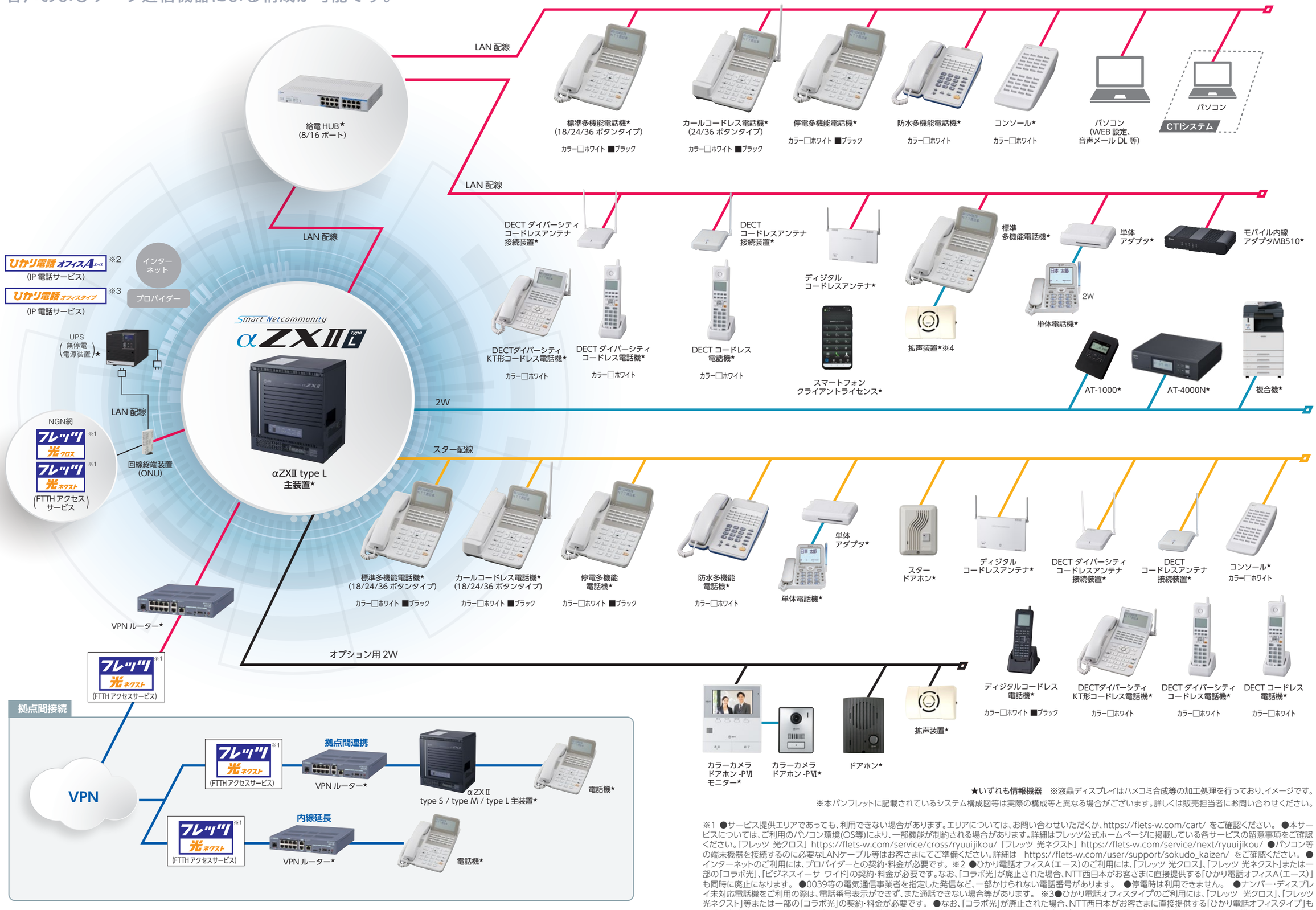
各種回線サービスや配線方法に対応し、
音声およびデータ通信機器による構成が可能です。



★いずれも情報機器　※液晶ディスプレイはハメコミ合成等の加工処理を行っており、イメージです。
※本パンフレットに記載されているシステム構成図等は実際の構成等と異なる場合がございます。詳しくは販売担当者にお問い合わせください。

※1 ●サービス提供エリアであっても、利用できない場合があります。エリアについては、お問い合わせいただくか、https://flets-w.com/cart/ をご確認ください。 ●本サービスについては、ご利用のパソコン環境(OS等)により、一部機能が制約される場合があります。詳細はフレッツ公式ホームページに掲載している各サービスの留意事項をご確認ください。「フレッツ 光クロス」 https://flets-w.com/service/cross/ryuuijikou/「フレッツ 光ネクスト」 https://flets-w.com/service/next/ryuuijikou/ ●パソコン等の端末機器を接続するのに必要なLANケーブル等はお客さまにてご準備ください。詳細は https://flets-w.com/user/support/sokudo_kaizen/ をご確認ください。 ●インターネットのご利用には、プロバイダーとの契約・料金が必要です。 ※2 ●ひかり電話オフィスA(エース)のご利用には、「フレッツ 光クロス」、「フレッツ 光ネクスト」または一部の「コラボ光」、「ビジネスイーサ ワイド」の契約・料金が必要です。なお、「コラボ光」が廃止された場合、NTT西日本がお客さまに直接提供する「ひかり電話オフィスA(エース)」も同時に廃止になります。 ●0039等の電気通信事業者を指定した発信など、一部かけられない電話番号があります。 ●停電時は利用できません。 ●ナンバー・ディスプレイ未対応電話機をご利用の際は、電話番号表示ができず、また通話できない場合等があります。 ※3●ひかり電話オフィスタイプのご利用には、「フレッツ 光クロス」、「フレッツ 光ネクスト」等または一部の「コラボ光」の契約・料金が必要です。 ●なお、「コラボ光」が廃止された場合、NTT西日本がお客さまに直接提供する「ひかり電話オフィスタイプ」も同時に廃止になります。 ●0039等の電気通信事業者を指定した発信など、一部かけられない電話番号があります。 ●停電時は利用できません。 ※4 構内放送装置の接続には録音ジャックユニット(オプション)が必要です。※コラボ光とは、光コラボレーション事業者が提供するFTTHアクセスサービスを言います。詳しくは https://flets-w.com/collabo/ をご確認ください。